用語集

資料2

●同和問題（部落差別）

日本社会の歴史的過程で形作られた身分差別により、日本国民の一部の人々が、長い間、経済的、社会的、文化的に虐げられ、同和地区と呼ばれる地域の出身者であることなどを理由に結婚を反対されたり、就職などの日常生活の上で差別を受けたりするなどしている、我が国固有の人権問題。

●同和地区

歴史的、社会的理由により、生活環境等の安定向上が阻害されている地区。「被差別部落」をさす行政用語であるが、「同和地区」は行政機関によって同和対策事業が必要と認められた地区である。

●被差別部落

概ね16世紀以降、封建的身分制で最下層に位置づけられた人々を中心に形成され、現在も様々な差別の対象となることがある地域。

●外国にルーツのある人

自分自身又は家族、祖先が外国出身である人。

●プロバイダー

サービスを提供する企業や組織。ここでは、インターネット接続サービスを提供する事業者のこと。

●SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）

利用者同士がインターネットを介して交流できるサービス。

●メディア・リテラシー

メディア（新聞、テレビ、ラジオ、インターネットなど）が発信する情報を見きわめ、理解・活用する能力。

●性的少数者

同性に恋愛感情を持つ人や、身体の性に違和感を持つ人、男性・女性の性別にあてはまらない人など、性のあり方が少数派である人。

●パートナーシップ（ファミリーシップ）宣誓制度

人生のパートナー、ファミリーとして、日常生活において相互に協力し合うことを宣誓した性的少数者の方に対して自治体が宣誓書受領証を交付する制度。全国で制度を取り入れる自治体が広がっている。

●ダイバーシティ

ダイバーシティ（Diversity）とは、直訳すると「多様性」。様々な背景や特性を持つ人々が共存し、互いに尊重しあう状態。